

(件名)

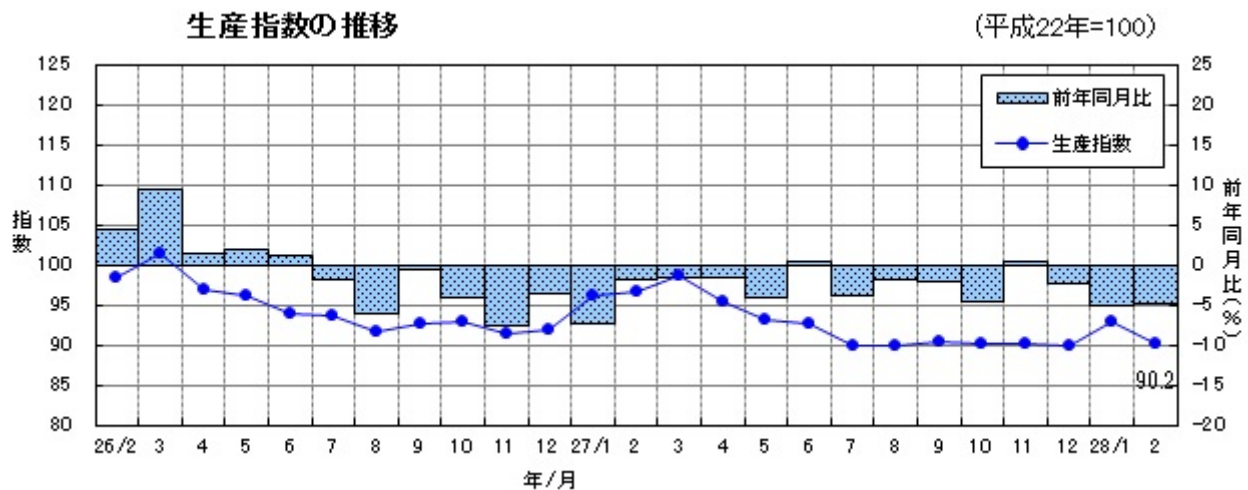
生産の前月比は2か月ぶりに低下 (静岡県鉱工業指数 平成 28 年 2 月分速報)

1 生産指数の動き

平成 28 年 2 月の鉱工業**生産指数** (季節調整済:平成 22 年=100) は **90.2** となり、**前月比は 2.9%減と 2 か月ぶりに低下した。**

また、**前年同月比 (原指数) は 4.9%減と 3 か月連続して前年を下回った。**

業種別の前月比 (季節調整済指数) では、輸送機械、非鉄金属、窯業・土石製品等が上昇する一方、はん用・生産用・業務用機械、電気機械、プラスチック製品等が低下した。

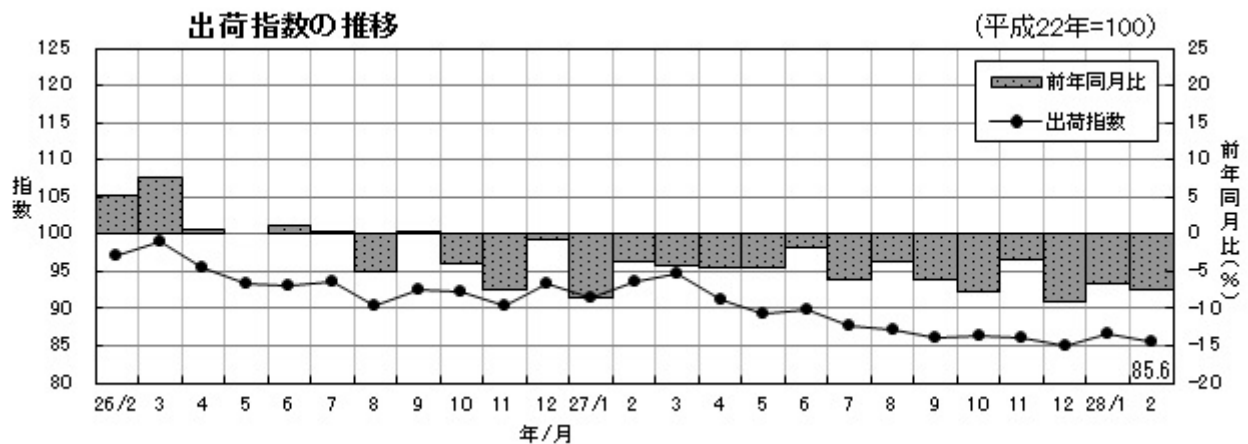


2 出荷指数の動き

平成 28 年 2 月の鉱工業**出荷指数** (季節調整済:平成 22 年=100) は **85.6** となり、**前月比は 1.0%減と 2 か月ぶりに低下した。**

また、**前年同月比 (原指数) は 7.5%減と 17 か月連続して前年を下回った。**

業種別の前月比 (季節調整済指数) では、輸送機械、非鉄金属、食料品・たばこ等が上昇する一方、はん用・生産用・業務用機械、化学、電気機械等が低下した。

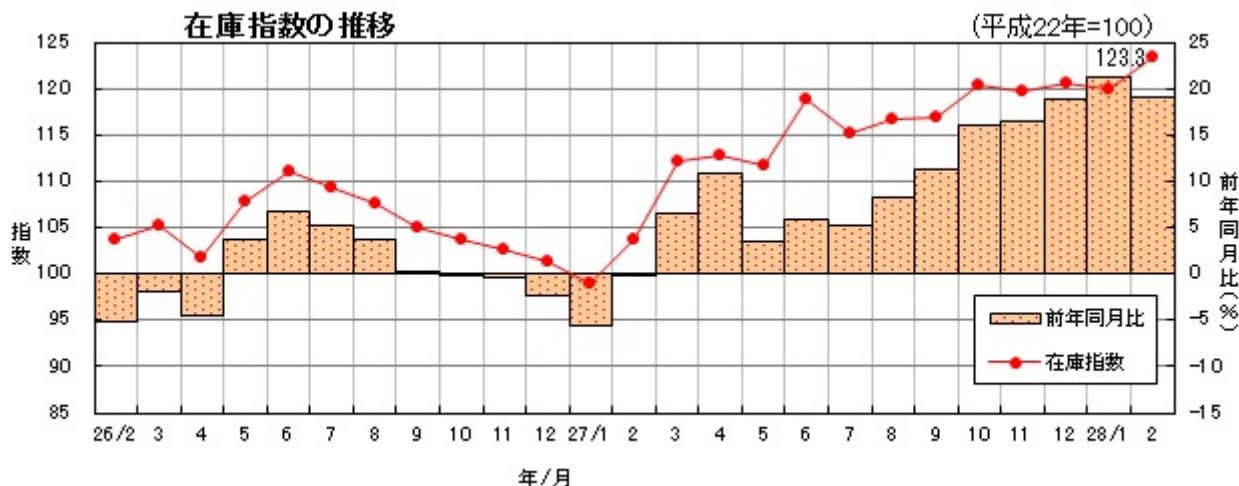


3 在庫指数の動き

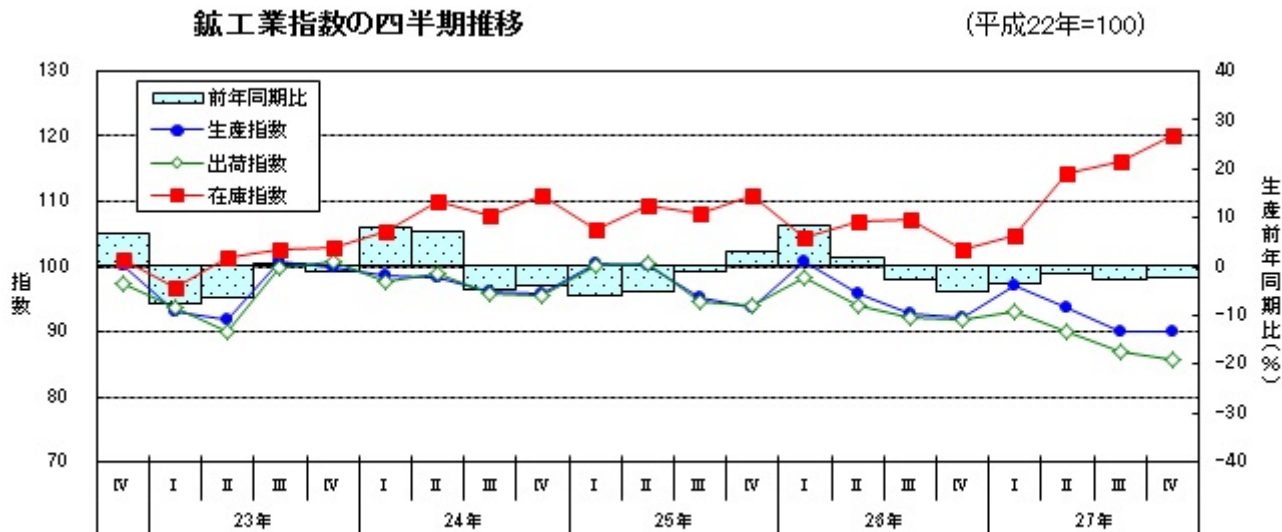
平成28年2月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成22年=100）は**123.3**となり、前月比は**2.8%増**と2か月ぶりに上昇した。

また、前年同月比（原指数）は**19.0%増**と12か月連続して前年を上回った。

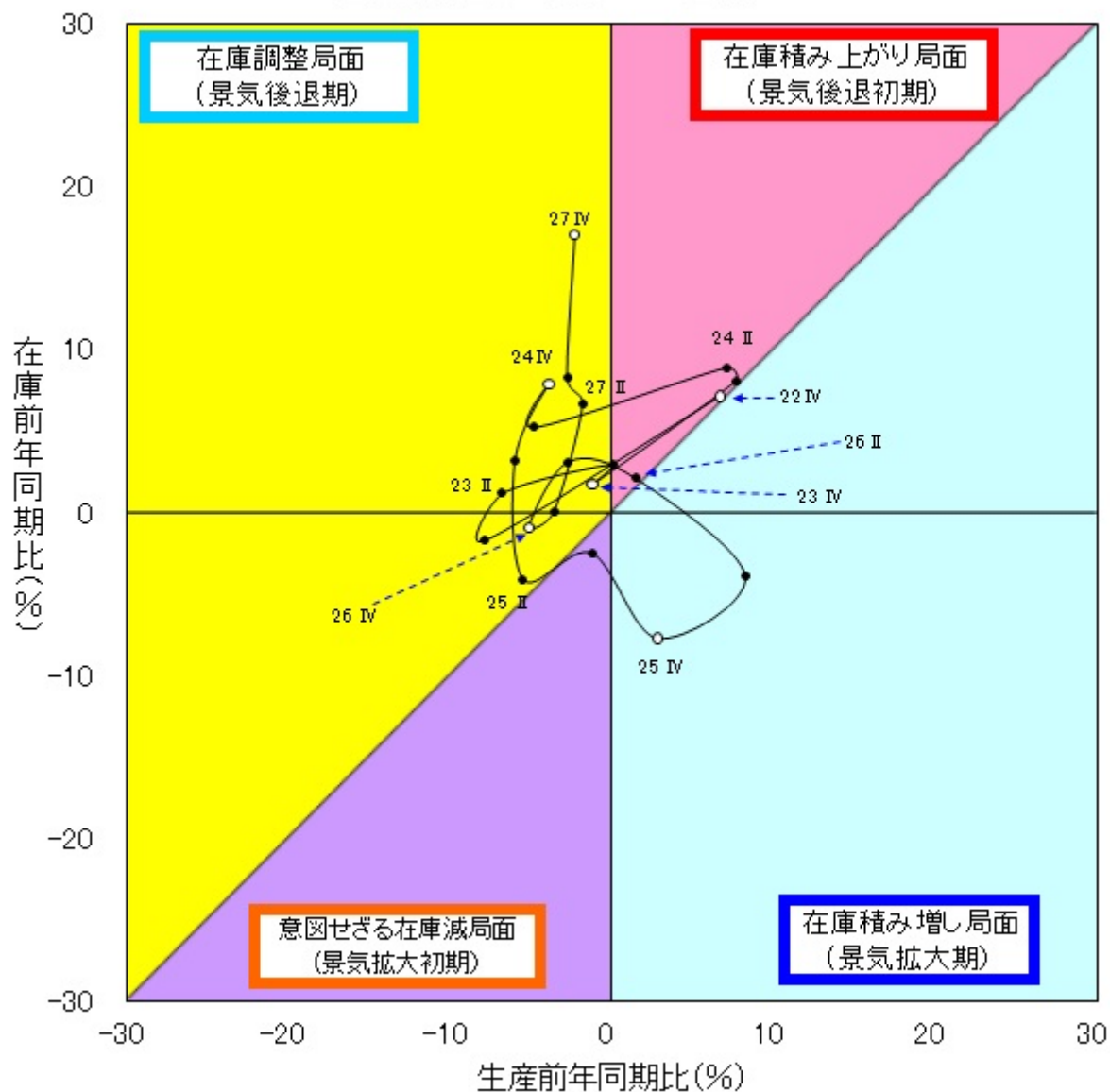
業種別の前月比（季節調整済指数）では、化学、窯業・土石製品、はん用・生産用・業務用機械等が上昇する一方、輸送機械、その他製品、家具等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環図(四半期ごとの推移)



- 在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
 需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
 供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- 在庫調整局面 (景気後退期)**
 適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
 需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。